## 平成 1 8 年度機構営事業再評価第三者委員会(第 1 回)議事概要 (水資源機構 印旛沼開発施設緊急改築事業)

1. 対象地区:印旛沼開発施設緊急改築事業

2.開催日時:平成18年6月9日(金)

現 地 調 査 / 10:30~15:00 第三者委員会 / 15:00~16:50

3. 開催場所

現 地 調 査 / 印旛沼開発施設緊急改築事業(千葉県印旛郡栄町他) 第三者委員会 / 水資源機構千葉用水総合事業所(千葉県八千代市)

- 4. 出席者: 別紙のとおり
- 5 . 第三者委員会の概要
- (1)現地調査

各機場の改修状況、酒直水門の老朽化状況及び受益地での営農状況等の現地調査を行った

印旛機場

酒直機場、酒直水門

臼井第一地区 (大区画ほ場整備)

大和田機場

## (2)第三者委員会

事業実施主体である水資源機構から再評価(案)等の説明を行った後、各委員より次のような意見及び質問があった。

事業費増減の内訳及びポンプの技術革新に関するコスト縮減内容について質問があり、それについては次回第三者委員会において報告することとした。

更新効果の考え方について、質疑応答があった。

費用便益とは別に、施設改修が行われなかった場合に想定される効果の項目を整理しておくべきとの意見があった。

ポンプ更新における環境保全対策、工事における環境保全対策について事業完了5年後に行われる事後評価時に判断ができるようデータを整理しておくことが望ましいとの意見があった。

また、田園環境整備マスタープランとの整合及び関係団体の意見(特に環境面)について次回第三者委員会に報告することとなった。

酒直水門改築における魚道の改良の整備方針について、質疑応答があった。

資料中の用語、グラフ表記について修正意見があった。

次回第三者委員会のスケジュールについて確認を行い、第2回第三者委員会は7月19日午後農林水産省会議室で開催することとなった。

別紙

## 平成 1 8 年度機構営事業再評価第三者委員会(第 1 回) (水資源機構 印旛沼開発施設緊急改築事業) 出席者名簿

## 平成18年6月9日

氏 名	役		職	備	考
(第三者委員会)					
淺井 喜代治	三重大学名誉教授				
斉藤 秀生	(財)自然環境研究センター主席研究員				
中嶋 康博	東京大学大学院農学生命科学研究科助教授				
藤原 悌子	NPO法人 水のフォルム理事長				
松田 苑子	淑徳大学総合福祉学部人間社会学科教授				
/ <b>= **</b> *********************************					
(事業管理委員会)	曲井小文小曲井后卿曰	/// <del>26</del> + 0 + 1 + 1			
会村 和也 生	農林水産省農村振興局				
佐藤 勝彦	" "	整備部水利整備	桶脒 調宜目		
  (事業管理委員会幹事)					
【事業官達安員去計事 <i>】</i>   加藤 公平	農林水産省農村振興局	松黎锂 锂厚紺	法		
   (オブザーバー )					
、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	独立行政法人水資源機構 水路事業部長				
中西憲雄	"		設計課長		
村上 喜昭	"	<i>"</i>	課長補佐		
笹 繁生	" 千葉用水総合事業所長				
熊澤 健二	"	"	工務課長		
橋本 隆史	"	"	機械課長		
野田 幹哉	"	"	電気通信課長		